



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services

MSW ニュース 9月号(No.123)

発行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 広報部
編集：大城将平（沖縄リハビリテーションセンター病院）
事務局：沖縄県総合福祉センター 西棟 2階 小規模団体室
〒903-8603 那覇市首里石嶺4丁目373-1
TEL；準備中 FAX；098-893-1221
Eメール；jim.msw.oaswhs@gmail.com

今年度より郵送は終了しています

目次

- ・自主勉強会報告.....p2
- ・トピックス（タイムス「コラム」、新報「福祉の窓」）.....p2～3
- ・各部会からのお知らせ.....p3～4
- ・理事会議事録.....p5～7

< 休載 >

- ・研修報告
- ・入退院支援連携デザイン事業報告
- ・新入会員紹介
- ・ゆたしく うにげ～さびら
- ・はいさいワーク

自主勉強会報告

自主勉強会報告 めだかの学校

那覇市立病院 総合相談センター 宮里ほのか

7月27日にめだかの学校の勉強会の一環として、第2回目の富樫先生の『事例研究について学部～実践を倫理的に振り返ろう！』に参加しました。

富樫先生の講義を受けるのは、大学の集中講義以来でした。

支援効果が生じる前提条件は利用者(クライアント)が支援者(MSW)に信頼感(好感)を抱くことであること、生活課題に対する対処能力の向上支援においてMSWは偏見でクライアントをみないように・フレンドリーで・自分に自信を持ってクライアントに関わることが重要であることを学ぶことができました。

MSWとして働き始めて3年目になり、ひとりで対応することが増えてきたタイミングでソーシャルワーク実践の基礎を振り返るよい機会となりました。

トピックス

脳卒中で入院、運転を再開するには

琉球新報 福祉の窓 2022年8月13日掲載
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 謝敷 奈津子

質問

脳卒中で入院をしました。後遺症がありながらも、退院して社会生活に復帰することになりました。今後のことを考えると、車がない生活は厳しいです。運転を再開したいと考えています。何か必要な手続きはありますか。

回答

道路交通法で定められた「自動車等の運転に支障を及ぼすおそれのある一定の症状を有する病気」の中に脳卒中・脳出血などがあります。「一定の病気等」に該当する方は、運転適性基準を満たしているか医師の意見をもとに、最寄りの運転免許センターにて「運転適性相談」の手続きを行う必要があります。運転免許の取得あるいは更新の際、安全運転に支障がないかを判断するための手続きの中で、これらを隠したり偽って運転したりして交通事故を起こした場合、自動車運転死傷行為等処罰法で罰せられることがあります。

手続きの際は、運転免許証、公安委員会提出用の所定の診断書、障がい者手帳やその他手帳など(お持ちの方)を準備し、事前の電話予約が必要となります。診断書式は沖縄県警察ホームページからもダウンロード可能です。面談の際に実際に車やオートバイに乗車してもらう場合があります、運転技術に不安を感じる方は自動車教習所にて実車訓練を受けることも可能です。ただし、すべての自動車教習所に対応している訳ではないため、各教習所へ確認が必要となります。

まずは主治医へ運転再開希望の意思を伝え、医師や専門職とも十分な相談をお勧めします。脳卒中以外のその他疾病や、手続きの際の注意点・問い合わせ先などの詳細は沖縄県警察ホームページをご確認ください。

各部会からのお知らせ

【 研修部 】

研修部たより

■ 定例勉強会「ソーシャルワークのプロセス～アセスメントとプランニング」

対象	会員のみ
日時	2022年9月1日(木)19:00～20:30 ZOOM 開催
参加方法	事前申込. 8月28日(日)締め切り
参加費	会員無料
備考	協会ホームページ「研修案内」に記載
問い合わせ	研修部 大久保(琉大病院) 098-895-3331

■ (第4回) 自主勉強会「事例研究について学ぶ ～実践を理論的に振り返ろう！」

対象	会員のみ
日時	2022年9月22日(木)19:00～20:30 ZOOM 開催
参加方法	事前申込. 9月19日(月)締め切り
参加費	会員無料
備考	協会ホームページ「研修案内」に記載
問い合わせ	冲国大 樋口・大浜第一病院 嘉手納(098-866-5171)

■自主勉強会・めだかのホームルーム

対象	対象者: おおむね実務経験4年以上
日時	2022年9月13日(火)18:30～ ZOOM
参加方法	事前に下記までお問い合わせください
内容	事例検討
備考	
問い合わせ	沖縄赤十字病院 兼濱 098-853-3134(代表)

■自主勉強会・めだかの学校

対象	対象者: おおむね実務経験3年以下
日時	9月22日(木)19:00～20:00
参加方法	事前に下記までお問合せください
内容	(第4回)自主勉強会 「事例研究について学ぶ ～実践を理論的に振り返ろう！」
備考	
問い合わせ	ハートライフ病院/川満 那覇市立病院/永井

✿その他

九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG

「医療ソーシャルワークサプリー from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」更新中！

こちらの QR コードからご覧になることができます



【 広報部 】

新企画検討中 アイデアも随時募集中!!

巻末の「協会公式 LINE 加入のご案内」をご覧ください。

理事会議事録

2022年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2022年8月15日(月)18:30~20:00

場所: 沖縄県総合福祉センター

リモート開催(Zoom)

※リモート開催の場合は18:30~

【出席者】新垣哲治会長、當銘由香副会長、安慶真樹名副会長(司会)、伊禮智則事務局長(書記)、樋口美智子、高江洲アヤ子、長原野、大城将平、池間俊、大嶺洋(連絡)、
オブザーバー:宮城幸之祐、高澤信哉、玉那覇夏汀、島袋究

【委任者】

秦克之副会長、奥平藤也、香村真範、宮城郁美

<各部報告・協議事項>

【研修部】以下の報告を受けました。

□研修部活動報告

・自主活動

①『事例研究について学ぶ～実践を理論的に振り返ろう!』

第二回 7/27開催、25名参加 第三回 8/25開催予定

② めだかのHR 7/12 開催 事例発表 次回9月に開催予定

③ めだかの学校 今年度は事例研究に振り替え

・定例勉強会

①『ソーシャルワークのプロセス～アセスメントとプランニング』

講師:占部尊士先生 日時:9/1(木)19時~20時30分 ZOOM 開催

定員:30名 対象:会員のみ

内容:ICFモデルを用いた理論に基づくアセスメントを学ぶ。

認定ポイント申請 (2ポイント)

② 11月開催予定

テーマ(案):業務管理、マネジメント

中堅者(管理職、部署内でのリーダー等)が、部署内の、業務管理とマネジメント方法について学ぶ。対象は、現任の中堅者だけでなくこれから中堅となる人も含め、業務管理の視点を知る機会とする。

【広報部】以下の報告を受けました。

□MSW ニュース9月号編集:沖縄リハビリテーションセンター病院 大城さん

- 協会公式 LINE 加入者数:135名(8/9現在)前月より1名減
- 協会ホームページアクセス数 7月;1,985件(前月比+409件)
- MSW ニュース記事協力依頼について相談希望 「ゆたしく うにげ～さびら」断られること多い…
 - 依頼方法(ex 研修部でインタビューするなど)の検討も継続する。
- 協会 HP の連絡先を更新し、協会携帯番号を載せている。

〔社会活動部〕 以下の報告を受けました。

- 福祉の窓 担当窓口:沖縄協同病院 掲載日:9月10日(土) 原稿締切日9月8日(木)
 - ※原稿締切日の1週間前に提出をお願いします。
- SW 学会・公開セミナー(案)について報告を受け意見交換を行いました。
 - ・ZOOM 開催
 - ・午前中は演題発表 各団体より1演題(9月を目途に演題募集)
 - 当協会からもエントリーできるように候補者の推薦をお願いします。
 - ・公開セミナーでの講演者について意見交換を行いました。

〔事務局〕 以下の報告を受けました。

- 入退会報告
 - 入会届: 0人
 - 所属先変更: 0人
 - 退会届: 0人
- 当協会理事、委員会、各種WG活動者から希望ある場合に「委任状」発行手順について確認したい。また、発行できる範囲についても確認したい。
 - 総会資料で確認できる活動については事務局判断で発行可。それ以外は理事会承認後に発行。多職種コンソーシアムなど他協会への派遣活動については他協会に発行を打診する。当協会も他団体より求めがあれば発行する。

<その他 報告協議事項>

- 県SW協議会
 - ①令和4年度第1回沖縄県ハンセン病問題解決推進協議会
 - ・県SW協議会から県MSW協会理事:樋口を委員として推薦しました。
 - 各団体等のハンセン病問題に関する取り組みや協議会への要望を報告予定。
 - ・日程: 令和4年9月5日(月)11:30~13:30 予定
 - ・場所: 県庁6階第2特別会議室
 - ② セミナー・学会
 - 上記社会活動部参照
 - ③ 県知事選公開質問状

・琉球新報社からの取材依頼を受け協力していくこと確認しました。

那覇市立病院(伊禮)、大浜第一病院(當銘)が対応する。

□多職種連携ケアマネジメント基盤強化促進事業(多職種コンソーシアム10/23開催)について

(会議参加者)

→高澤、玉那覇、大嶺、大城。他2名は引き続き人選行う。

※8/26(金)事前会議には高澤参加予定

□地域支援事業等市町村支援アドバイザー事業

(会議参加者)*8/26(金)安慶名参加予定

□沖縄県入退院支援連携デザイン事業

① 離島市町村等アンケート:対象14件中、回答7件。回答のない所には、8月中に電話で聞き取り予定。

②小規模離島市町村意見交換会は、11月24日(木)14:30~16:30、ZOOMの予定。

③ 多職種研修→2月予定。テーマ検討中。身寄り無し高齢者などの地域課題はどうか。

□入院待機ステーション派遣報告

・8/11-8/12 安慶名参加

・派遣2名枠/1日は、上記期間以外は社会福祉協議会、介護支援専門員協会で埋まっていた。

・8月末までの派遣枠を県は9月中旬まで延期を検討している。

・罹患者には高齢者なども多く、ADL 低下や認知面の低下、罹患に付随する吸引や酸素などの症状の他、元々の基礎疾患やその他新規の疾病等の身体的状況や社会的課題も有する入所者もあり、退所調整が困難なケースも増えている。

・派遣された専門職と県庁職員の退所調整の役割分担は、2日間の参加だけではよくわからなかった。最長でもDAY10までしかいられない制限の中、退所調整は難渋することが多くなるのではと予測。

※次回理事会 2022年09月20日(火)18:30~ @オンライン(沖縄県総合福祉センター)

司会:秦 書記:大嶺 連絡:大城

議事録署名人 新垣 哲治

☆ 編集後記 ☆

旧盆や夏の甲子園も終え、夕方日が落ちるのも早くなってきました。
鳴くセミの声はクマゼミからツクツクボウシへ、沖縄も晩夏の景色に変わりつつありますね。

とはいっても残暑厳しく、まだまだ夏は終わらない沖縄。

皆様、お仕事はほどほどに適度なリフレッシュも入れつつ、お体ご自愛下さい。

MSW 協会 公式 LINE 加入のご案内

協会名を検索して「友だち追加」で完了！



<https://www.msw-oaswhs.jp/>



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services